



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月9日

上場会社名 京福電気鉄道株式会社  
コード番号 9049 URL <https://www.keifuku.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 憲郎  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 藤木 斉  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 075-841-9385

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	6,783	2.6	1,127	39.9	1,147	30.1	992	96.3
2023年3月期第2四半期	6,609	21.6	805	384.1	881	155.3	505	48.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,158百万円 (99.1%) 2023年3月期第2四半期 581百万円 (41.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	499.54	
2023年3月期第2四半期	254.38	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	21,123	10,576	45.3
2023年3月期	21,182	9,463	40.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 9,568百万円 2023年3月期 8,550百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		20.00	20.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,300	7.3	1,400	8.3	1,300	7.5	1,400	14.4	704.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	2,000,000 株	2023年3月期	2,000,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	12,658 株	2023年3月期	12,557 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	1,987,403 株	2023年3月期2Q	1,987,691 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(四半期連結損益計算書) .....	5
(四半期連結包括利益計算書) .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきまして、当社グループでは積極的な営業活動により業績の向上に取り組みました。営業収益は6,783百万円(前年同期比174百万円、2.6%増)となり、営業利益は1,127百万円(前年同期比321百万円、39.9%増)となりました。これに営業外収益および営業外費用を加減した経常利益は1,147百万円(前年同期比265百万円、30.1%増)となり、特別利益および特別損失ならびに法人税等を加減し、非支配株主に帰属する四半期純利益を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は992百万円(前年同期比487百万円、96.3%増)となりました。

次に、セグメント別の経営成績をご報告いたします。

#### ① 運輸業

鉄軌道事業、バス運送事業、タクシー事業は、新型コロナウイルス感染症拡大以前の水準には到達していないものの、観光路線・生活路線ともに旅客数が増加し増収となりました。

以上により、運輸業の営業収益は3,581百万円(前年同期比459百万円、14.7%増)となり、営業利益は189百万円(前年同期営業損失130百万円)となりました。

#### ② 不動産業

賃貸事業では嵐山駅ビルや居住系マンション等の賃貸収入が堅調に推移しましたが、「BOAT RACE(ボートレース)三国」施設賃貸収入は、前年開催されたプレミアムG Iレースの反動により減収となりました。

以上により、不動産業の営業収益は2,453百万円(前年同期比312百万円、11.3%減)となり、営業利益は738百万円(前年同期比71百万円、8.8%減)となりました。

#### ③ レジャー・サービス業

行動制限・入国制限の解除により国内外からの来訪客が増加し、嵐山駅ビルの直営店舗、越前松島水族館、ホテル京福福井駅前ともに増収となりました。

以上により、レジャー・サービス業の営業収益は841百万円(前年同期比25百万円、3.1%増)となり、営業利益は198百万円(前年同期比72百万円、57.9%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、減価償却による固定資産の減少などにより、前連結会計年度末に比べ58百万円減少し、21,123百万円となりました。負債は、未払金の支払や借入金の返済などにより、前連結会計年度末に比べ1,171百万円減少し、10,547百万円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ1,113百万円増加し、10,576百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月11日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,967	2,222
受取手形及び売掛金	1,373	1,277
販売土地及び建物	32	44
商品及び製品	15	8
仕掛品	0	—
貯蔵品	44	49
前払費用	33	42
その他	877	751
貸倒引当金	△5	△2
流動資産合計	4,339	4,394
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,864	9,657
機械装置及び運搬具(純額)	1,170	1,171
土地	3,783	3,716
リース資産(純額)	781	781
建設仮勘定	89	155
その他(純額)	258	229
有形固定資産合計	15,949	15,711
無形固定資産	241	241
投資その他の資産		
投資有価証券	294	365
繰延税金資産	95	157
その他	262	253
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	651	776
固定資産合計	16,843	16,728
資産合計	21,182	21,123

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49	24
短期借入金	3,345	3,270
リース債務	142	140
未払金	1,296	564
未払法人税等	364	263
未払消費税等	146	191
賞与引当金	216	236
その他	511	626
流動負債合計	6,072	5,317
固定負債		
長期借入金	3,630	3,268
リース債務	698	700
長期未払金	65	55
繰延税金負債	647	606
役員退職慰労引当金	18	12
退職給付に係る負債	282	290
その他	304	296
固定負債合計	5,646	5,229
負債合計	11,718	10,547
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	303	311
利益剰余金	7,176	8,129
自己株式	△21	△22
株主資本合計	8,458	9,419
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	91	149
その他の包括利益累計額合計	91	149
非支配株主持分	912	1,007
純資産合計	9,463	10,576
負債純資産合計	21,182	21,123

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業収益	6,609	6,783
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	5,756	5,617
販売費及び一般管理費	47	39
営業費合計	5,803	5,656
営業利益	805	1,127
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	6
助成金収入	78	19
雑収入	14	16
営業外収益合計	100	43
営業外費用		
支払利息	23	22
雑支出	0	0
営業外費用合計	24	23
経常利益	881	1,147
特別利益		
補助金収入	38	82
固定資産売却益	4	15
投資有価証券売却益	—	1
移転補償金	5	—
特別利益合計	47	99
特別損失		
固定資産売却損	—	12
投資有価証券評価損	9	8
固定資産除却損	11	7
特別損失合計	21	29
税金等調整前四半期純利益	908	1,217
法人税、住民税及び事業税	351	241
法人税等調整額	△27	△123
法人税等合計	324	117
四半期純利益	583	1,099
非支配株主に帰属する四半期純利益	77	107
親会社株主に帰属する四半期純利益	505	992

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	583	1,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	58
その他の包括利益合計	△1	58
四半期包括利益	581	1,158
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	504	1,050
非支配株主に係る四半期包括利益	77	108



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	運輸業	不動産業	レジャー・ サービス業	計		
営業収益						
(1) 外部顧客への営業収益	3,110	2,717	781	6,609	—	6,609
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	11	48	34	94	△94	—
計	3,121	2,766	815	6,703	△94	6,609
セグメント利益又は損失(△)	△130	809	125	804	0	805

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額0百万円はセグメント間取引消去額です。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	運輸業	不動産業	レジャー・ サービス業	計		
営業収益						
(1) 外部顧客への営業収益	3,568	2,407	807	6,783	—	6,783
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	12	46	33	92	△92	—
計	3,581	2,453	841	6,876	△92	6,783
セグメント利益	189	738	198	1,126	0	1,127

(注) 1 セグメント利益の調整額0百万円はセグメント間取引消去額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。